



2020年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年9月12日

上場会社名 株式会社SKIYAKI 上場取引所 東
 コード番号 3995 URL https://skiyaki.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮瀬 卓也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 酒井 真也 TEL 03-5428-8378
 四半期報告書提出予定日 2019年9月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年1月期第2四半期の連結業績（2019年2月1日～2019年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年1月期第2四半期 | 2,332 | 38.6 | 88 | 16.9 | 90 | 28.8 | 52 | 490.4 |
| 2019年1月期第2四半期 | 1,682 | 41.2 | 75 | △45.9 | 69 | △49.2 | 8 | △92.3 |

(注) 包括利益 2020年1月期第2四半期 50百万円 (541.6%) 2019年1月期第2四半期 7百万円 (△93.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年1月期第2四半期 | 5.03 | 4.93 |
| 2019年1月期第2四半期 | 0.86 | 0.86 |

(注) 当社は、2018年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年1月期第2四半期 | 3,157 | 1,290 | 39.9 |
| 2019年1月期 | 3,062 | 1,225 | 39.1 |

(参考) 自己資本 2020年1月期第2四半期 1,259百万円 2019年1月期 1,195百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年1月期 | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |
| 2020年1月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2020年1月期（予想） | — | — | — | — | — |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年1月期の連結業績予想（2019年2月1日～2020年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-------|------|-------|------|-------|---------------------|--------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 4,700 | 15.1 | 230 | 0.4 | 200 | 16.3 | 105 | 32.9 | 9.81 |
| | ～5,200 | ～27.3 | ～350 | ～52.8 | ～330 | ～91.9 | ～215 | ～172.2 | ～20.52 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2020年1月期2Q | 10,521,000株 | 2019年1月期 | 10,427,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年1月期2Q | 260株 | 2019年1月期 | 260株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2020年1月期2Q | 10,490,823株 | 2019年1月期2Q | 10,396,827株 |

(注) 当社は、2018年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、景気は緩やかに回復しておりますが、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題などによる海外経済の不確実性が増しており、今後の動向は依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、アーティストに係るファンクラブ（以下「FC」という。）サービス、アーティストグッズ等のECサービス及び電子チケットサービス「SKIYAKI TICKET」の取扱いアーティスト数及び提供サービス数を増やし、取引規模を堅調に拡大させて参りました。さらに、ファンの熱量であるbitfanのポイントをファン同士で交換できるサービス「bitfan trade」の新規リリースに加え、エンタテインメント業界初のファンマーケティングサービス「bitfan analysis」の開発に着手するなど、当社が提供するプラットフォームの更なる付加価値向上にも取り組んでおります。これらの事業展開により、2019年7月末日現在における当社グループが提供するプラットフォームの総登録会員数は、274万人（前年同四半期比41.5%増）となりました。また、総登録会員数のうち有料会員数は、78万人（同20.3%増）となっております。なお、T-FAN（CCCグループとの協業によるFCサービス）の会員数について、従前より会員数の集計に含めておりましたが、同サービスの会員数の増減が当社グループの業績に与える影響は極めて軽微であるため、過去に遡って、総会員数及び有料会員数より除外してまいります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,332,528千円（前年同四半期比38.6%増）、営業利益88,179千円（同16.9%増）、経常利益90,102千円（同28.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益52,763千円（同490.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①プラットフォーム事業

FCサービスは、有料会員より毎月又は毎年受領するファンクラブ会費を売上高に計上するストック型ビジネスであり、安定的かつ継続的な収入が見込まれるという特性を有しております。当第2四半期連結累計期間においては、サービス数及び有料会員数の増加により、FCサービスの売上高は1,428,508千円（前年同四半期比28.8%増）となりました。なお、FCサービスは、売上高を総額計上しております。当該売上高の増加に伴い、プロダクション向けロイヤリティ（売上原価）及び決済代行業者向け回収手数料（販売費及び一般管理費）等の変動費が増加しました。

ECサービスは、アーティストによるツアー実施等の活動の有無により商品の出荷時期及び出荷金額が大きく変動する特性があり、ストック型ビジネスであるFCサービスと比較して、四半期ごとの売上高の変動性が大きくなる傾向にあります。当第2四半期連結累計期間においては、サービス数は増加したものの、出荷金額が前年同期比で減少したことにより、ECサービスの売上高は261,560千円（同6.2%減）となりました。なお、ECサービスは、当社が受領する販売手数料収入を売上高として純額計上しております。また、前連結会計年度における商品の配送費用及び倉庫保管費用等の急激な値上がりを受けて、倉庫物流費用（売上原価）が増加しました。

その他の売上高は、SKIYAKI TICKET、SKIYAKI GOODS及びSKIYAKI PAYのサービス提供、クラウドファンディング・プラットフォームサービスの提供、その他上記に含まれないサービスに係るシステム提供及びサイト構築及び運営業務の受託等により、46,640千円（同33.8%増）となりました。

その他、人員増及び昇給に伴う人件費の増加等により、販売費及び一般管理費が増加しました。

この結果、売上高1,736,709千円（同22.1%増）、セグメント利益102,968千円（同24.6%増）となりました。

②ライブ制作事業

ライブ制作事業については、アーティストによるコンサートやツアーの実施時期により売上高が大きく変動する特性があり、ECサービスと同様に、四半期ごとの売上高の変動性が大きくなる傾向にあります。

当第2四半期連結累計期間は、第3四半期及び第4四半期会計期間と比較するとやや閑散期にあたるためアーティストのライブ制作収入があまり伸びず、ライブ制作事業の売上高は517,653千円（前年同四半期比134.2%増）となりました。なお、前第2四半期連結会計期間よりライブ制作事業を開始したため、当第2四半期連結累計期間におけるライブ制作事業の売上高については、前年同四半期と比較して相対的に大きな金額となっております。

セグメント利益は、売上高よりライブ制作原価及び人件費を中心とした販売費及び一般管理費並びにのれん償却額を控除した結果、△3,333千円の損失（前年同四半期はセグメント損失△4,496千円）となりました。

③その他事業

その他事業の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社である株式会社ロックガレージにおける旅行・ツアー事業、株式会社SKIYAKI APPSにおけるO2Oファンプラットフォームの開発・運営事業、株式会社SEA Globalにおけるスポーツマーケティング事業等であります。

その他事業については、ファンクラブ旅行パッケージ販売収入、自社メディアの広告収入及びスポーツコンサルティング収入等により売上高が増加した一方で、人件費及びのれん償却額を中心とした先行投資費用の発生により、販売費及び一般管理費が増加しました。

この結果、売上高78,164千円（同101.4%増）、セグメント損失△17,797千円（前年同四半期はセグメント損失△3,441千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は3,157,882千円となり、前連結会計年度末に比べ95,828千円増加しました。

流動資産については、主にECサービスに係る預り金の支払による現金及び預金の減少82,104千円、売上の増加に伴う売掛金の増加55,061千円、未収入金の回収及び投資その他の資産（長期未収入金）への振替による減少27,873千円、前払費用（主にプロダクション等へ支払う前払ロイヤリティ）の増加66,485千円等により、前連結会計年度末に比べ22,670千円増加し、2,728,227千円となりました。

固定資産については、有形固定資産が15,409千円、無形固定資産が209,800千円、投資その他の資産が204,444千円となり、前連結会計年度末に比べ73,158千円増加し、429,654千円となりました。これは主に、無形固定資産の償却による減少16,550千円、持分法適用会社の取得に伴う投資有価証券の増加51,806千円、譲渡制限付株式の発行及び契約金の支払に伴う長期前払費用の増加37,435千円等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、1,867,848千円と前連結会計年度末に比べ31,568千円増加しました。

流動負債については、FCサービス等に係る買掛金の増加71,978千円、主に年会費FCに係る前受収益の増加87,913千円、主にECサービスに係る預り金の支払による減少134,048千円等により、前連結会計年度末に比べ33,782千円増加し、1,857,427千円となりました。

固定負債については、連結子会社である株式会社SEA Globalにおける長期借入金の流動負債（1年内返済予定の長期借入金）への振替により、前連結会計年度末に比べ2,214千円減少し、10,420千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ64,260千円増加し、1,290,033千円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益52,763千円の計上、非支配株主持分の増加1,098千円、剰余金の配当31,280千円、子会社の第三者割当増資に伴う資本剰余金の増加6,230千円、ストック・オプションの行使による資本金及び資本準備金の増加6,918千円、譲渡制限付株式の発行による資本金及び資本準備金の増加28,530千円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ82,104千円減少し、1,473,152千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、2,686千円(前第2四半期連結累計期間は413,230千円の使用)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益90,102千円、売上債権の増加55,061千円、仕入債務の増加71,978千円、預り金の減少134,048千円、前払費用の増加63,655千円、前受収益の増加87,913千円、法人税等の支払額69,902千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、66,995千円(前第2四半期連結累計期間は214,268千円の使用)となりました。これは主に、関係会社株式の取得による支出60,000千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、17,795千円(前第2四半期連結累計期間は31,463千円の使用)となりました。これは主に、株式の発行による収入6,918千円、非支配株主からの払込みによる収入9,989千円、配当金の支払額31,142千円、子会社の借入金の返済による支出3,560千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、当第2四半期連結累計期間における連結業績が概ね計画どおりに進捗していることから、2019年3月15日の「2019年1月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年1月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年7月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,555,257 | 1,473,152 |
| 売掛金 | 599,633 | 654,695 |
| 商品 | 520 | 980 |
| 前払費用 | 400,314 | 466,800 |
| その他 | 174,052 | 132,799 |
| 貸倒引当金 | △24,222 | △201 |
| 流動資産合計 | 2,705,557 | 2,728,227 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 15,971 | 15,409 |
| 無形固定資産 | 226,350 | 209,800 |
| 投資その他の資産 | 114,174 | 204,444 |
| 固定資産合計 | 356,495 | 429,654 |
| 資産合計 | 3,062,053 | 3,157,882 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 510,404 | 582,383 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 6,074 | 4,728 |
| 未払法人税等 | 77,194 | 51,671 |
| 預り金 | 672,927 | 538,878 |
| 前受収益 | 456,678 | 544,592 |
| その他 | 100,364 | 135,172 |
| 流動負債合計 | 1,823,644 | 1,857,427 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 12,635 | 10,420 |
| 固定負債合計 | 12,635 | 10,420 |
| 負債合計 | 1,836,279 | 1,867,848 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 554,267 | 572,006 |
| 資本剰余金 | 521,073 | 545,012 |
| 利益剰余金 | 120,958 | 142,442 |
| 自己株式 | △346 | △346 |
| 株主資本合計 | 1,195,952 | 1,259,114 |
| 非支配株主持分 | 29,820 | 30,919 |
| 純資産合計 | 1,225,773 | 1,290,033 |
| 負債純資産合計 | 3,062,053 | 3,157,882 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 1,682,610 | 2,332,528 |
| 売上原価 | 1,175,833 | 1,643,163 |
| 売上総利益 | 506,776 | 689,365 |
| 販売費及び一般管理費 | 431,357 | 601,185 |
| 営業利益 | 75,418 | 88,179 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 320 | 8 |
| 業務受託料 | 720 | — |
| 還付消費税等 | — | 9,557 |
| その他 | 471 | 903 |
| 営業外収益合計 | 1,512 | 10,469 |
| 営業外費用 | | |
| 持分法による投資損失 | 6,500 | 8,193 |
| その他 | 480 | 353 |
| 営業外費用合計 | 6,980 | 8,546 |
| 経常利益 | 69,950 | 90,102 |
| 特別利益 | | |
| 段階取得に係る差益 | 3,260 | — |
| 特別利益合計 | 3,260 | — |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 18,589 | — |
| 投資有価証券評価損 | 17,114 | — |
| 特別損失合計 | 35,704 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 37,506 | 90,102 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 29,468 | 43,475 |
| 法人税等調整額 | 227 | △3,476 |
| 法人税等合計 | 29,696 | 39,998 |
| 四半期純利益 | 7,809 | 50,103 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △1,128 | △2,659 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 8,937 | 52,763 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 7,809 | 50,103 |
| 四半期包括利益 | 7,809 | 50,103 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 8,937 | 52,763 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △1,128 | △2,659 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 37,506 | 90,102 |
| 減価償却費 | 11,343 | 9,982 |
| のれん償却額 | 7,182 | 17,265 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △249 | 141 |
| 受取利息及び受取配当金 | △320 | △8 |
| 支払利息 | 6 | 38 |
| 持分法による投資損益(△は益) | 6,500 | 8,193 |
| 段階取得に係る差損益(△は益) | △3,260 | — |
| 減損損失 | 18,589 | — |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 17,114 | — |
| 株式報酬費用 | — | 707 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △14,869 | △55,061 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △294 | △480 |
| 前払費用の増減額(△は増加) | △77,916 | △63,655 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 78,745 | 71,978 |
| 預り金の増減額(△は減少) | △542,202 | △134,048 |
| 前受金の増減額(△は減少) | — | 9,753 |
| 前受収益の増減額(△は減少) | 60,159 | 87,913 |
| その他 | 961 | 29,796 |
| 小計 | △401,003 | 72,619 |
| 利息及び配当金の受取額 | 320 | 8 |
| 利息の支払額 | △6 | △38 |
| 法人税等の支払額 | △12,541 | △69,902 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △413,230 | 2,686 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,708 | △1,642 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △4,616 | △4,644 |
| 貸付金の回収による収入 | 16,666 | — |
| 出資金の回収による収入 | 221 | 164 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | — | 978 |
| 事業譲受による支出 | △10,000 | △1,851 |
| 関係会社株式の取得による支出 | △29,945 | △60,000 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △183,886 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △214,268 | △66,995 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 株式の発行による収入 | 250 | 6,918 |
| 非支配株主からの払込みによる収入 | — | 9,989 |
| 自己株式の取得による支出 | △346 | — |
| 配当金の支払額 | △31,067 | △31,142 |
| 借入金の返済による支出 | △300 | △3,560 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △31,463 | △17,795 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △658,962 | △82,104 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,948,642 | 1,555,257 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,289,679 | 1,473,152 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他事業 (注) | 合計 |
|-----------------------|------------|---------|-----------|--------------|-----------|
| | プラットフォーム事業 | ライブ制作事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,422,792 | 220,999 | 1,643,792 | 38,817 | 1,682,610 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 1,242 | — | 1,242 | — | 1,242 |
| 計 | 1,424,035 | 220,999 | 1,645,035 | 38,817 | 1,683,852 |
| セグメント利益又は損失(△) | 82,650 | △4,496 | 78,153 | △3,441 | 74,711 |

(注) 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社における旅行・ツアー事業及びイベント企画・制作事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|--------|
| 報告セグメント計 | 78,153 |
| その他事業の利益又は損失(△) | △3,441 |
| セグメント間取引消去 | 706 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 75,418 |

II 当第2四半期連結累計期間（自 2019年2月1日 至 2019年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他事業 (注) | 合計 |
|-----------------------|------------|---------|-----------|--------------|-----------|
| | プラットフォーム事業 | ライブ制作事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,736,709 | 517,653 | 2,254,363 | 78,164 | 2,332,528 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 60 | — | 60 | 2,246 | 2,306 |
| 計 | 1,736,769 | 517,653 | 2,254,423 | 80,411 | 2,334,835 |
| セグメント利益又は損失(△) | 102,968 | △3,333 | 99,634 | △17,797 | 81,836 |

(注) 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社における旅行・ツアー事業、020ファンプラットフォーム事業及びスポーツマーケティング事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 99,634 |
| その他事業の利益又は損失(△) | △17,797 |
| セグメント間取引消去 | 6,342 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 88,179 |